

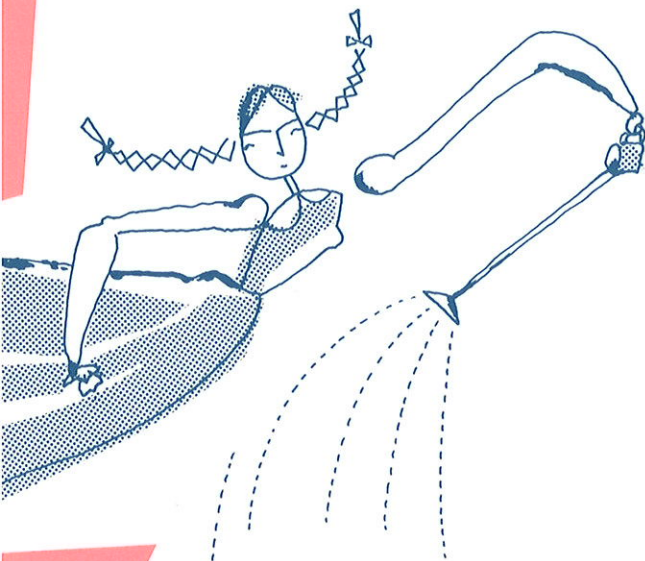
ベビーロック
コンパニオン

ジュビリー
お手本
ブック

株式会社 ジューキ

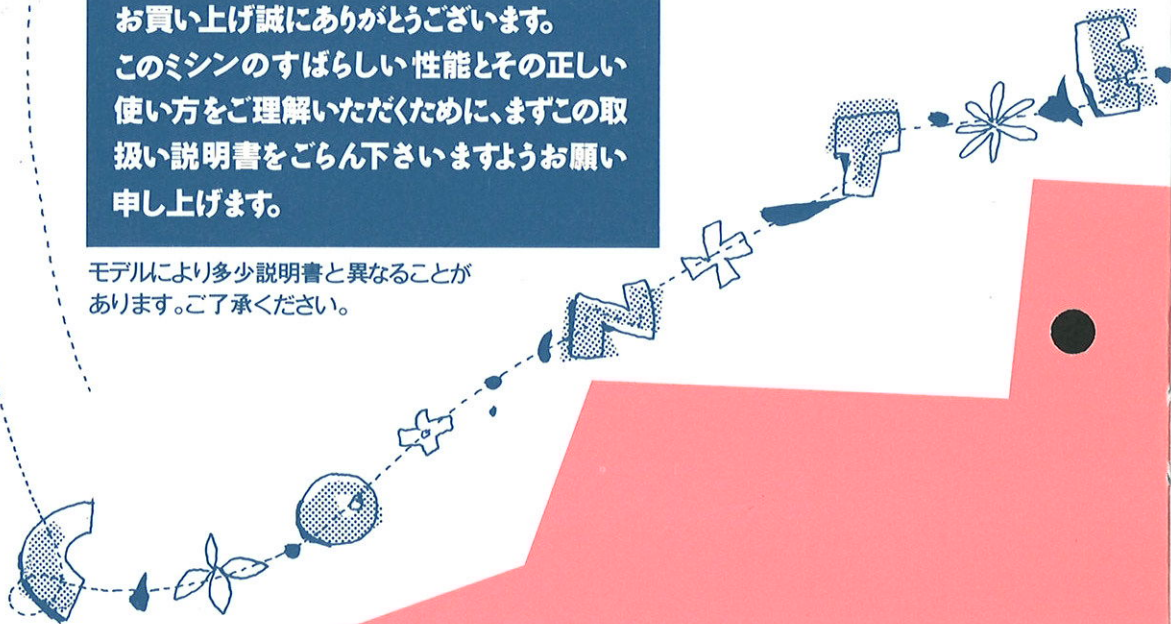
取扱説明書





お買い上げ誠にありがとうございます。
このミシンのすばらしい性能とその正しい
使い方をご理解いただくために、まずこの取
扱い説明書をごらん下さいますようお願い
申し上げます。

モデルにより多少説明書と異なることが
あります。ご了承ください。



も★く★じ

- 各部のなまえ 3 4

- 縫う前に知っておくこと 5 6 7 8

- 下糸のかけかた 9 10

- 上糸のかけかた 11 12

- 下糸の引き出かた 13

- 糸調子の合わせかた 14

- 模様合わせかた 15 16

- 縫いかた 17 18

直線縫い★ジグザグ縫い 19



サテン縫い★アップリケ★点線ジグザグ縫い 20

まつり縫い 21

直線三重縫い★オーバーロックステッチ★フェザーステッチ 22

ボタンホール 23 24

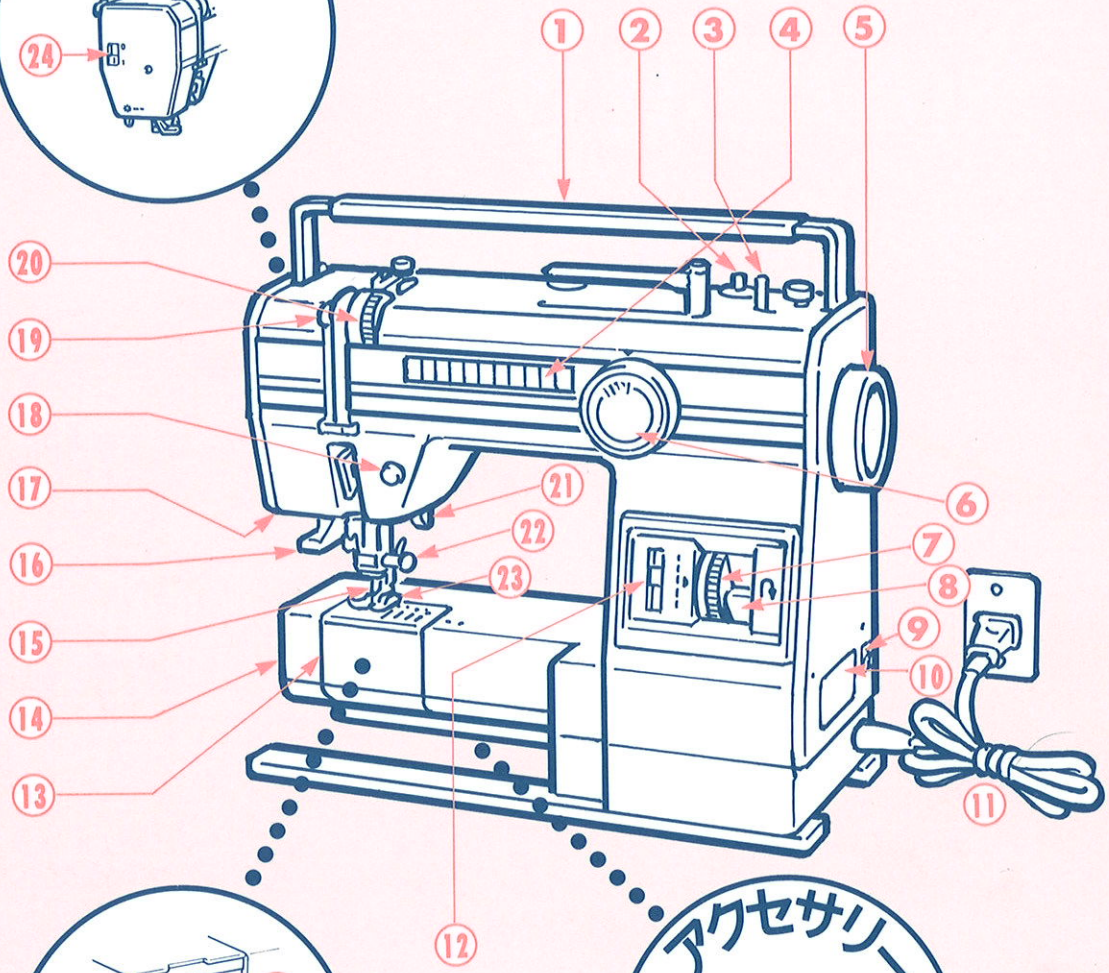
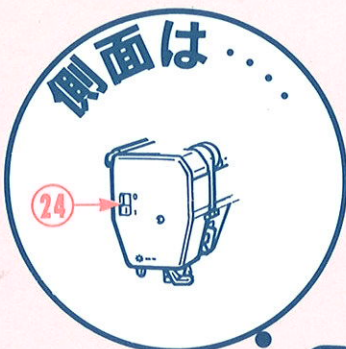
ファスナーのつけかた 25

- ミシンと仲良くつきあうために★お手入れ 26

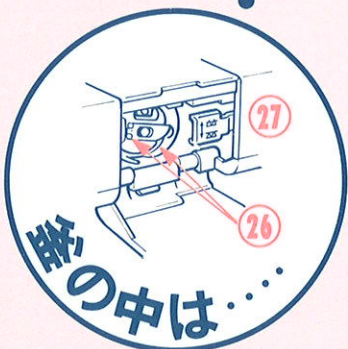
- ランプの交換 27

- 困ったときには 28 29 30

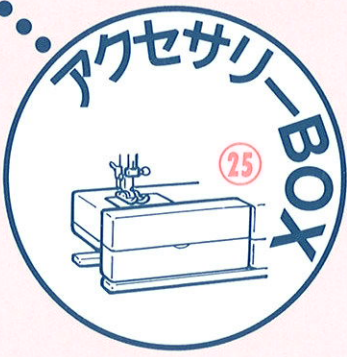
側面は...



の中は...



アクセサリ-BOX



各部のなまえ



- 1 ハンドル
- 2 糸立棒
- 3 糸巻軸
- 4 模様選択表示
- 5 はずみ車
- 6 模様選択ダイヤル
- 7 送り調節ダイヤル
- 8 後進レバー
- 9 メインスイッチ
- 10 電気定格、規格、仕様表示プレート
- 11 電源コード
- 12 スピードコントロールレバー
- 13 かまぶた
- 14 フリーアーム
- 15 針(家庭用ミシン針 HA-1)
- 16 自動糸通し器
- 17 電球
- 18 スタート/ストップスイッチ

- 19 てんびん
- 20 上糸調子器(ダイヤルテンション)
- 21 押えレバー
- 22 針止めネジ
- 23 ジグザグ用押え金
- 24 押え圧カレバー
- 25 アクセサリーボックス
- 26 全回転かまとボビンケース
- 27 ドロップフィードレバー



アクセサリーBOX



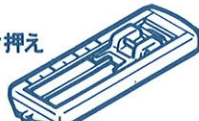
刺しゅう押え



ファスナー押え



オーバーロック押え



ボタンホール押え



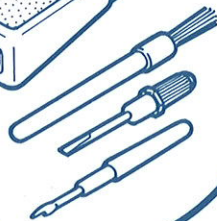
スプールキャップ



フェルト

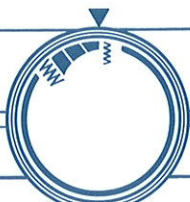


糸

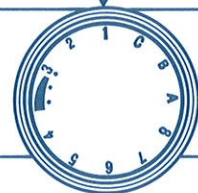


模様選びはダイヤルで

● 指針表示モデル



● 番号表示モデル



スタート/ストップ



押せば
スタート!
もう一度
押せば
ストップ!

別売 フットコントローラー

強く踏むと速く
軽く踏むとゆっくり

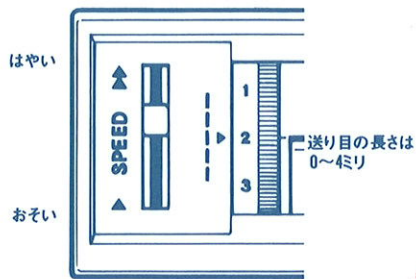
速く (フッパッ)



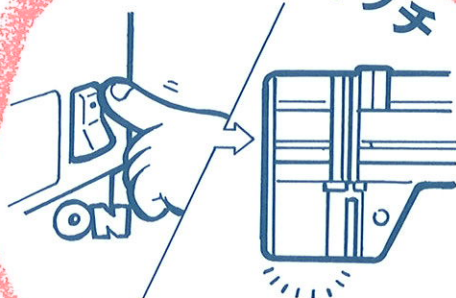
縫う前に知っておくと

操作だって
こんなにかんたん!

スピード・送り目

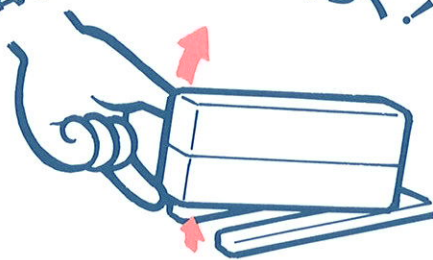


メインスイッチ



スイッチを入れるとランプがつかます。

筒縫いだってらくらく!



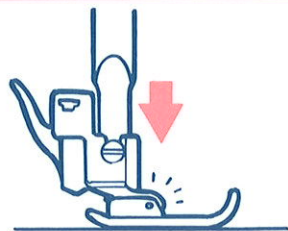
アクセサリボックスをはずせば
筒縫いができます。

♥ 押え金を取りかえるには



はずす

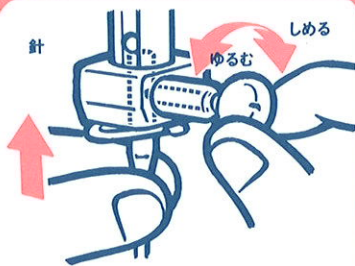
レバーを押す



取りつける

押えレバーを押して、押え棒を下げる

♣ 針の取り付け方

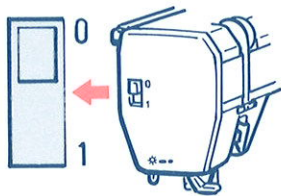


針の平らな面を針棒にむけて溝の上一杯まで差し込みます。針止めネジをしっかり締めてください。

良質の糸を!!

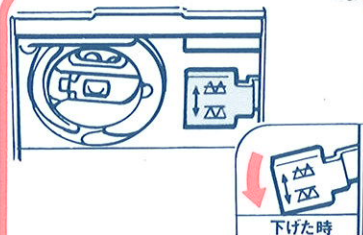


◆ 押え圧力の調整



ふだんの縫いでは“0”にセット。“1”にすると圧力が強くなります。

♠ 送り歯の高さ



ふだんの縫いではレバーは水平位置。ボタンつけや刺しゅう縫いの時はレバーを下げてください。



ADVICE① 針・糸・布地の相性は……?

布の種類、仕上げに応じて糸の種類を決め選んだ糸に合せて針をかえましょう

生地			糸			針 タイプ HA-1	送り目
			絹糸	カタン糸	化せん糸		
布	薄地	柔らかいもの 織り地：シフォン、クレープデシン ネット地：ファイル、レース、チュール ニット地：ランジェリートリコット	#80	#80	#80	#9 ニット針#11	約1ミリ 〜 1.5ミリ
	厚地	張りあるもの 織り地：ローン、オーガンジー ネット地：ふつうのレース地、あらめのネット ニット地：シレ	~	~	~	#9 ニット針#11	
帛	中厚地	柔らかいもの 織り地：ベルベット、クレープ、モスリン、コーデュロイ ネット地：ジャージ、ダブルニット類	#50	#50	#50	#11 ニット針#11	約2 ミリ
	厚地	張りあるもの 織り地：ブルケード、シャンタン、ポプリン、リネン、デニム類 ツイード類 ニット地：ダブルニット類、ボンデッドニット類		~	~	#11 ニット針#11	
皮革・ビニール	薄地	柔らかいもの 織り地：ベロア、太うねコール天、テリークロス、模造毛皮 ニット地：ストレッチベロア、模造毛皮、セーターニット類	#50	#40 ~ #50	#40 ~ #50	#11 ニット針#14	約2 ミリ 〜 3 ミリ
	厚地	張りあるもの 織り地：厚地スーツ地、ズック地、ふとんのがわ地、キャンバス、 ダブルフェースのウール、セイルクロス(帆布)、デニム類 ギャバジン、ツイード類 ニット地：ジャガード、ダブルニット	#30 ~ #50	#20 ~ #40	#20 ~ #40	#11 ニット針#14	
皮革・ビニール	薄地	皮革、ビニール(薄地)キッドスキン、コブラ、セーム皮 人工皮革、人工スエード	#50	#50	#50	#14	約4 ミリ
	中厚地	皮革、ビニール(中厚)、特殊ビニール、浮出し模様のあるビニール、 人工皮革、人工スエード、天然スエード		#60	#60	#14	
厚地	皮革、ビニール(厚地)、バックスキン、カーフスキン、家具用ビニール スエード	#20 ~ #50	#20 ~ #50	#20 ~ #50	#16		

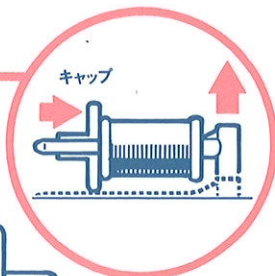
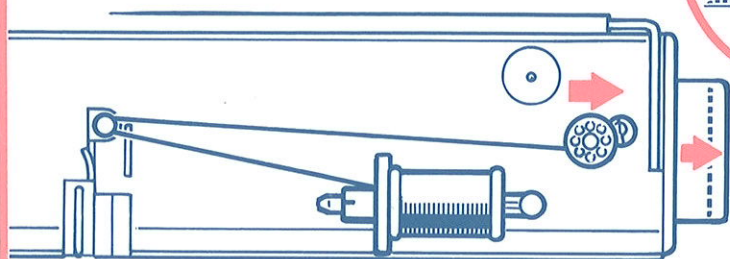


乾いた糸は切れやすい



金針はこまめに取替えて!

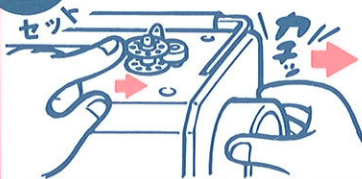
♥下糸を準備しましょう



キャップ

スプールピンに糸こまを通したらしっかりキャップをはめます。

1



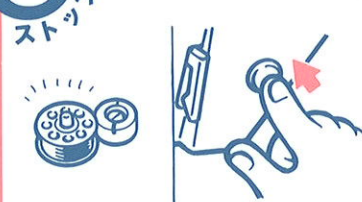
はずみ車を外(右側)に引き出しボリンをセットします。
糸はボリンの穴の内側から外側に通します。

2



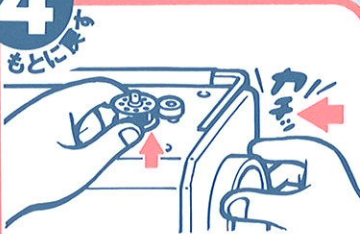
スピードは中間くらい。糸端を図のようにもってスタートボタンを押します。
少しまけたら手をはなします。

3



止まるまで待つて//
止まったらもう一度ボタンを押してストップ

4



糸を切ってボリンをはずします。はずみ車をもとにもどすのを忘れないで//

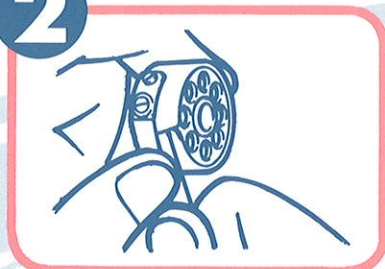
下糸の

♥ ボビンケースに糸を通します

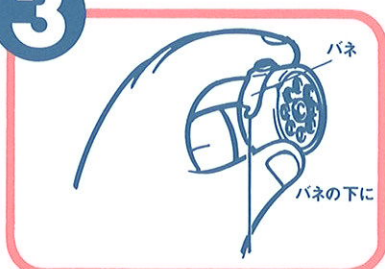
1



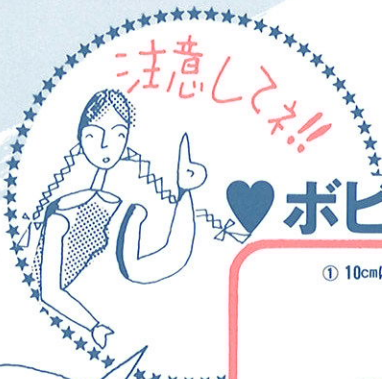
2



3



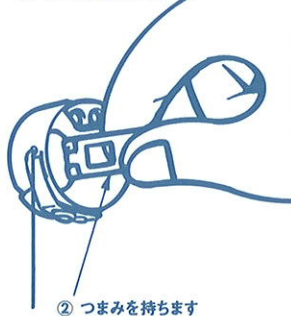
かけかた



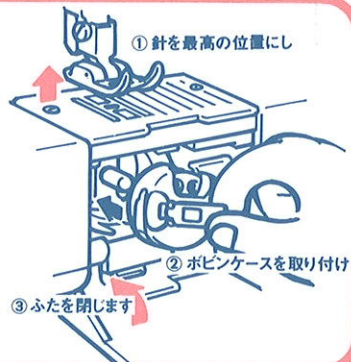
♥ ボビンケースをセットします

釜の中にしっかりはいるましたか? どう度ボビンケースを押して確かめてください

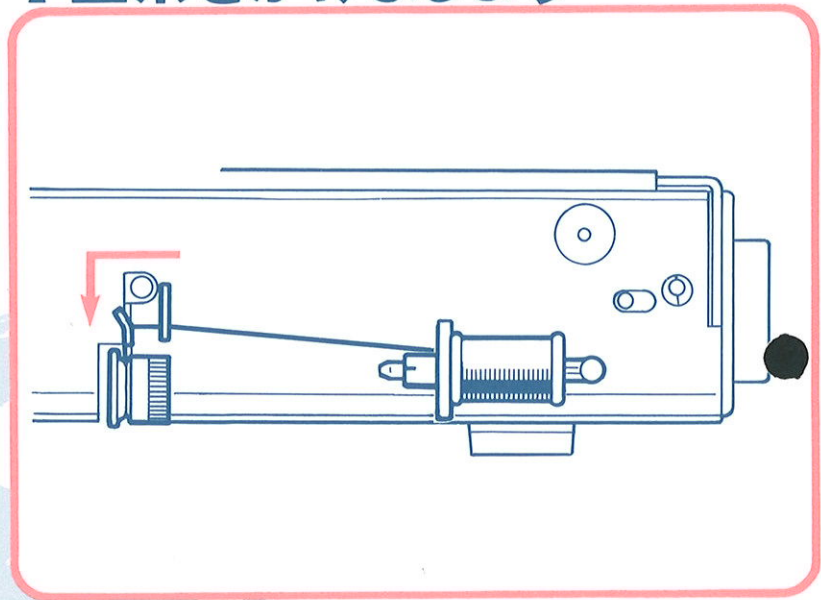
① 10cmほど引き出し



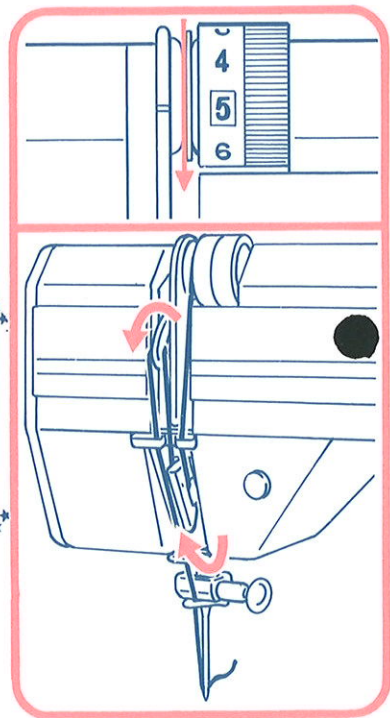
① 針を最高の位置にし



♣ 上糸をかけましょう

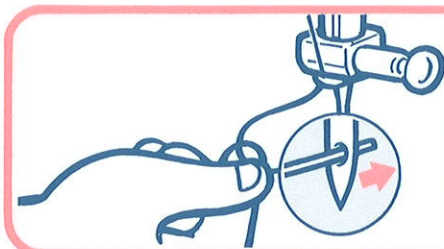
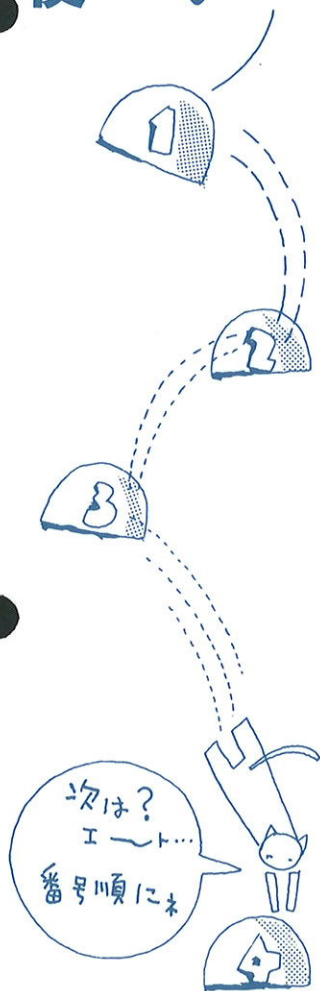


押え針を完全に
あげてから
糸をかけましょう

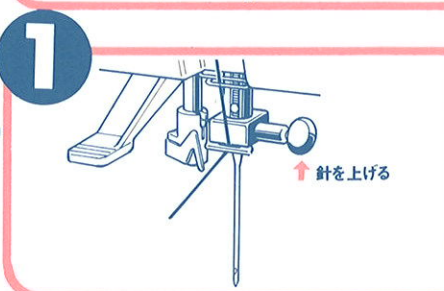


上糸のかけかた

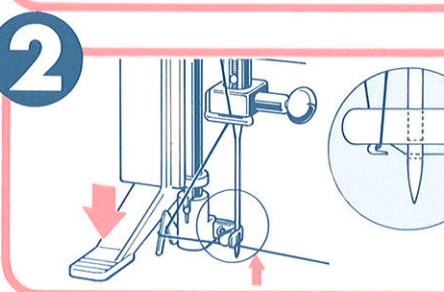
♣自動糸通し器の使い方



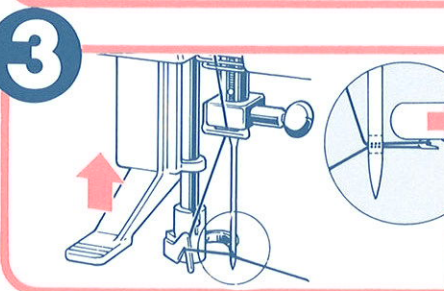
最後に針穴に糸を前から後ろに通します。



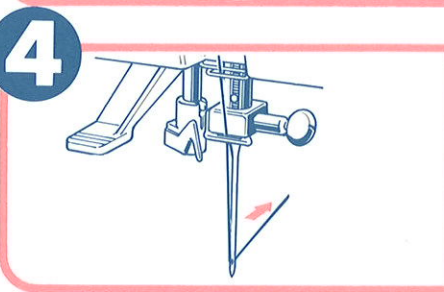
レバーを下げながらガイドに糸を右から左にかけます。



レバーを完全にさげて糸を右上にもっていき、図のようにフックにかけます。

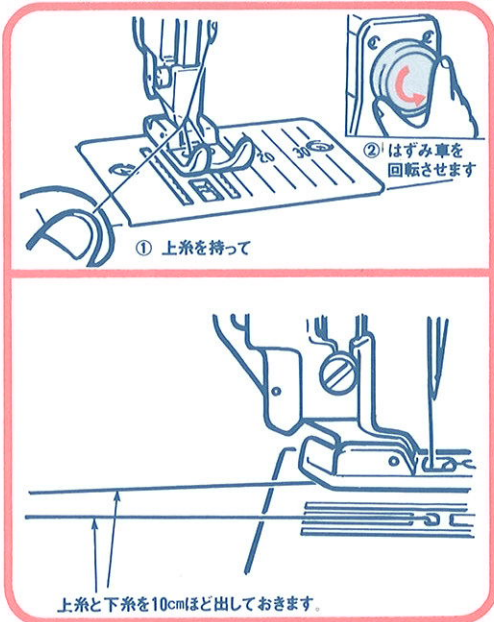


レバーをあげながら糸をゆるめて



上糸を針のうしろにひき出して完了。

◆下糸を引き出しましょう



なるほど
出てきた

下糸の引き出しがた

準備万端!
さあ、本番だよ!

ちよと待って!!
糸調子は
たいていおつかな!

糸調子の合わせかた

◆糸調子を合わせましょう



布地の中央で上下の糸がかみあっています。

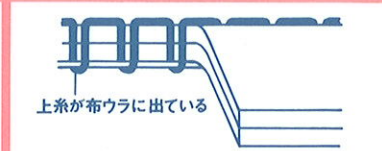
上糸調節器は“5”の位置に合わせてください。ほとんどの場合はこれでOK

下の図のような場合は……

上糸調節器で調節します



上糸がきつい
 →ダイヤルの数字の少ない方へまわします。

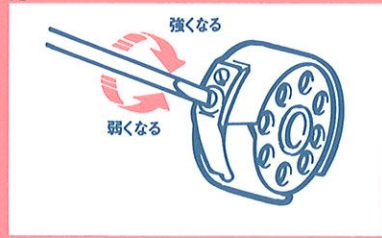


上糸がゆるい
 →数字の多い方へまわします。

下糸調子の調整

特殊な糸(ナイロン、伸縮性糸)、特殊な縫い方をする時に下糸調整が必要になることもあります。そんな時には……

ポビンケースの糸調子バネの小さいネジをアクセサリボックス中のドライバーで少しずつ(45度以下)まわして、試し縫いをします。





ADVICE② 模様を合わせましょう ダイヤルを お好みの模様

記号													
番号	1	2	3			4	5	6	7	8	A	B	C
種類	直線		ジグザグ			三点ジグザグ	ブラインド ステッチ	伸縮直線	オーバーロック ステッチ	フェザー ステッチ	自動ボタンホール		
			1.5ミリ	3.5ミリ	5ミリ						前進	バック	後退
押え金送り	ジグザグ	ジグザグ ★注	ジグザグ			ジグザグ	刺しゅう	ジグザグ	オーバーロック	刺しゅう	ボタンホール		
送り	1~4	1~4	1~3			1~2	1~2	4	4	4	≡ または0近辺		
用途	地縫(薄物・端ぬい)		裁ち目かがり アップリケ			裁ち目かがり つきあわせはぎ 伸縮布地縫い つくろい	まつり縫い かざり縁	伸縮地縫い 子供服	裁ち目かがり	つきあわせはぎ 伸縮レース付け	ボタンホール		

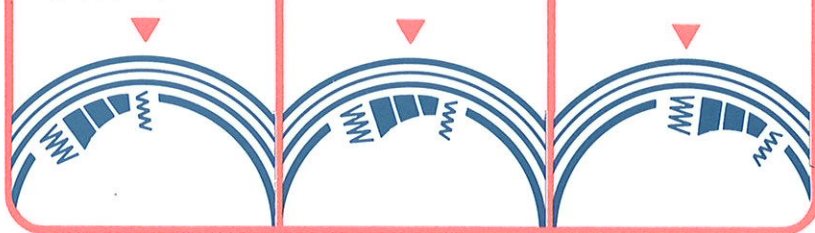
★直線専用押え・板針も別売しています。『 ≡ 1には直線押えは使えません。



モデルにより多少模様の表示が上記と異なることがありますが、縫い模様には影響ありません。

♠ ジグザグ縫いには3種類の振り巾があります

● 模様表示

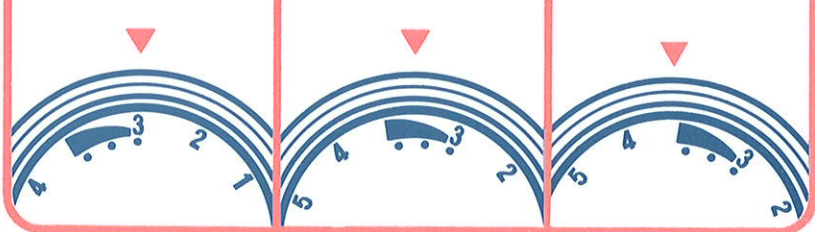


1.5ミリ巾

3.5ミリ巾

5ミリ巾

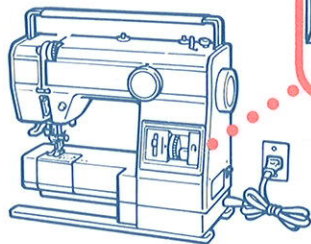
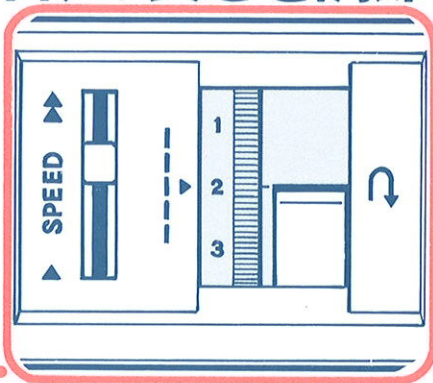
● 番号表示



模様の合わせかた

♠ 送り目(縫い目)の長さを調節します

● 図のダイヤル部分をまわします。
0の位置では送りません。
4の位置で最大4ミリ。



左アノジを
右向きにしてね!



LESSON

1

LESSON

2

LESSON

3

LESSON

4

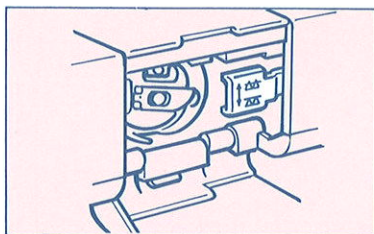
LESSON

5

縫ってみましょう



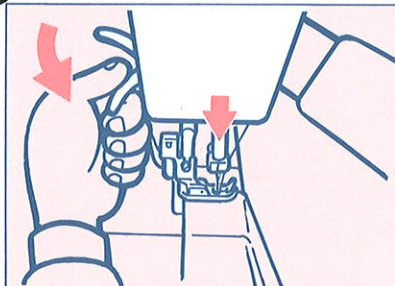
確かめてください



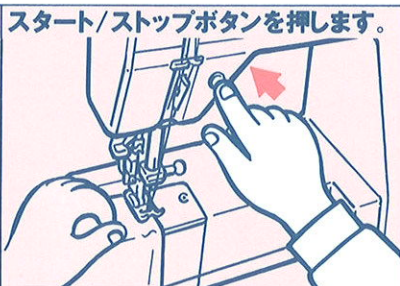
●釜ぶたを開けて

ドロップフィードレバーは水平位置ですか？

縫ってみましょう



布地に針を落として押え金をおろします。

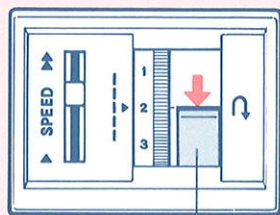


スタート/ストップボタンを押します。

手は軽く横にそえて方向・修正だけしてください。もう一度ボタンを押してストップ

返し縫いをします

縫い始めと終りには……

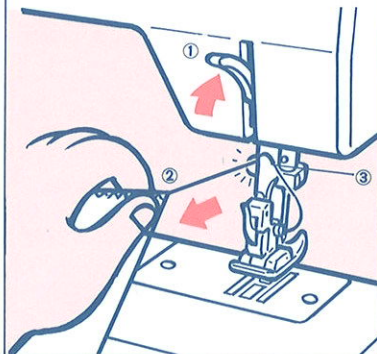


後進レバー

ほつれないように後進レバーを押して返し縫いをします。

生地を取りはずします

番号順に生地をはずしましょう。



- ① 押えを上げて
- ② 布を引っぱって
- ③ 糸切りで糸を切る

準備はいいかな？



糸は10cm
くらい……
ミシンの方に
戻して切ってます

直線縫い



ジグザグ

1~2
くらい

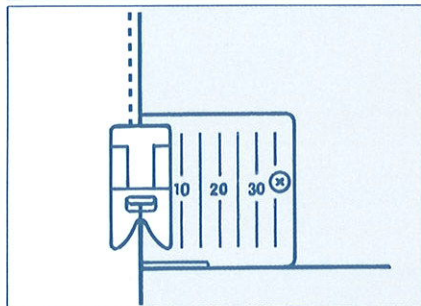
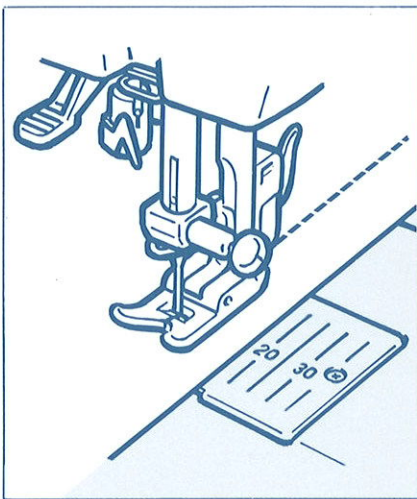
必要に応じて2~4に送り目

- 直線専用押え、針板も別売しています。
- 針板の目もりは縫い線からの距離です。縫い代を一定に縫うための布のガイドに便利です。

薄物にミシンをかける時は



で縫うと縫いやすいです。



ジグザグ縫い

裁ち目かがり



ジグザグ



3.5 5mm

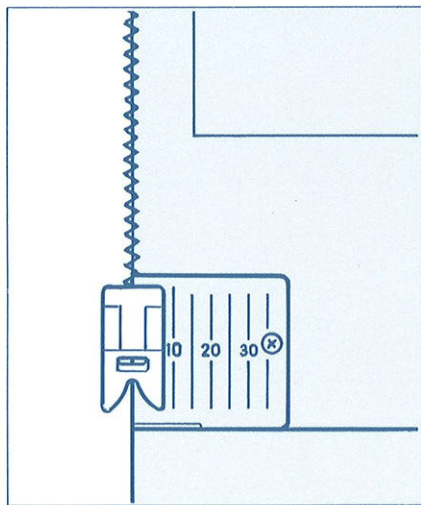


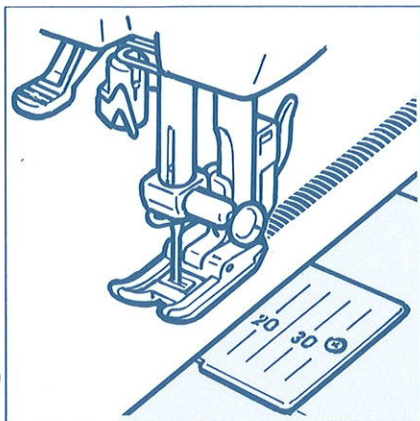
1~2

送り目↑

布端—押えの中央に
針位置—左側で布の上
右側で布をはずして
落ちるように

※カーブは送り目を小さくして縫うとき
れいにしあがります。





サテン縫い

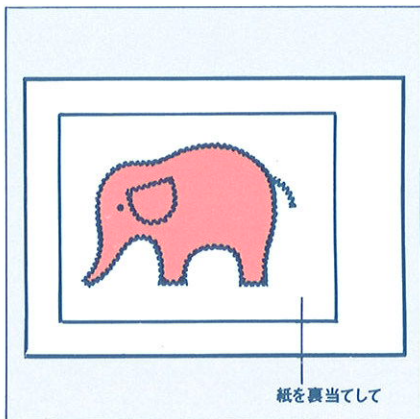


刺しゅう

3.5 5%

↑
送り目

縫い目が重ならないように下の布地が見えないように送り目を調節。
アップリケにも便利。



紙を裏当てして

アップリケ



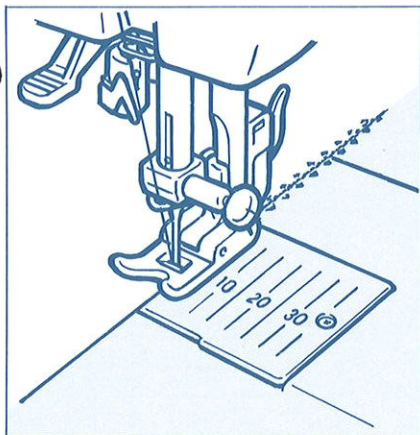
ジグザグ

刺しゅう

3.5 5%

ジグザグ縫いかサテン縫いで
緑をとめます。

・ゴムヒモ付け
ジャージ
・伸縮エラス
ティック布にも
OK!!



点線ジグザグ縫い

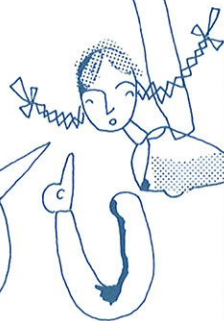
裁ち目かがり



ジグザグ

↑
送り目
ジグザグ縫いと
同じ要領で

かぎさきほど
つくろいにも
これが
1番!!



※オーバーロック押えは使えません。

まつり縫い

ブラインドステッチ

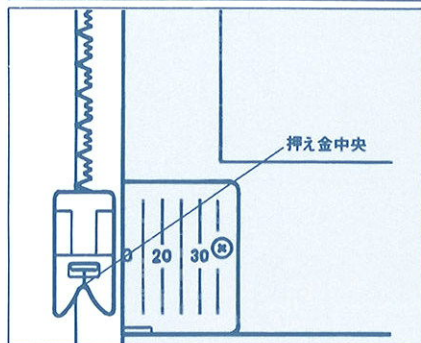
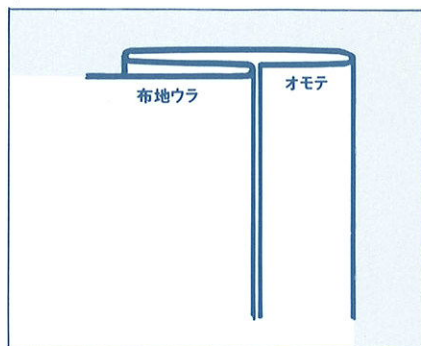
図のように布を折ります



ジグザグ

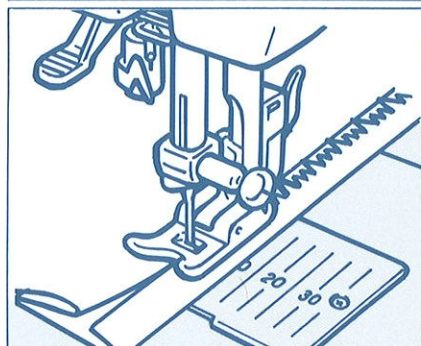


図のように押え金を下ろします

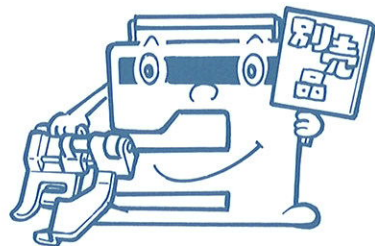
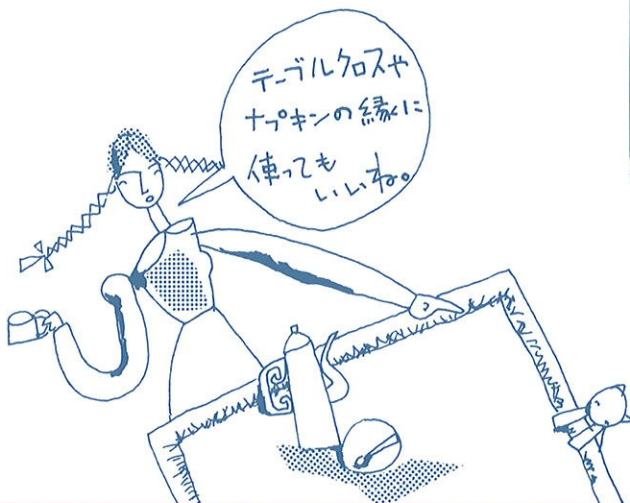


大きい振りの時だけ上の折り山の
端に針が落ちるように。

縫い終わったら折り山を広げてアイロンを
当ててください。

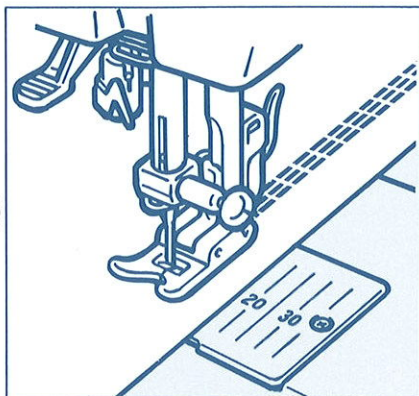


※まつり縫い専用押えも別売しています。



赤色表示(送り目4)の模様

縫い目に伸縮性があります。送り目は4にして



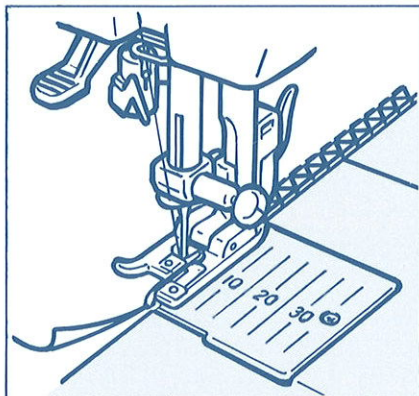
直線三重縫い



↑
送り目

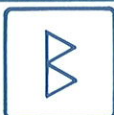
ほどぎにくいので縫い直しのないように

伸び糸縮み
する布
ジャージ、トリコット、
メリヤスなどに...



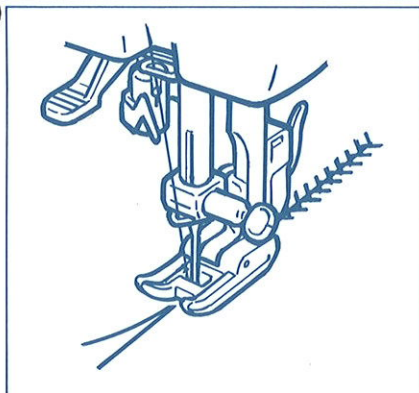
オーバーロックステッチ

裁ち目かがり



縫い代を割らない時は裁ち目かがりと縫い合わせが同時にできてスピーディ

子供用服
にもネ!!



フェザーステッチ



ニット、トリコットなどのはぎ合せ
伸縮レースの縫い付けに

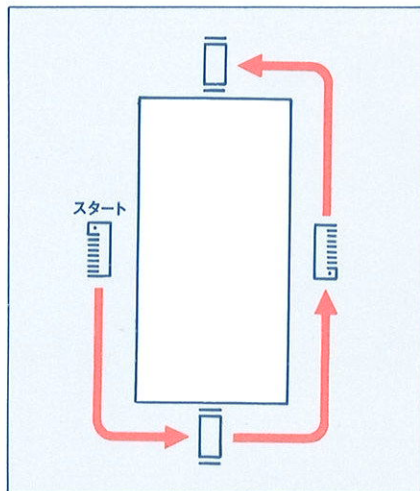
ボタンホール

4%巾のボタンホールが簡単にできます



最初に実際の布と同じ布で試し縫いをしてみましょう。

青色表示
↑
送り目
又は 0 周辺



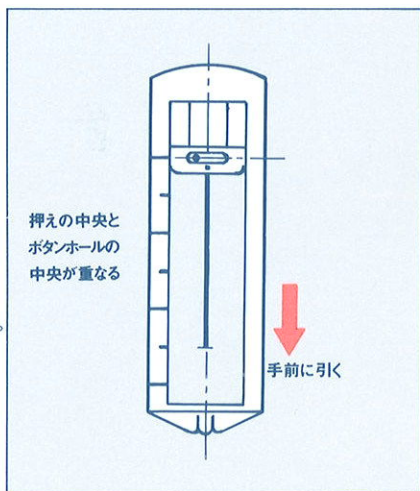
ボタンホールの長さを決めます
布の上にボタンホールの位置と長さのしるしをつけます。



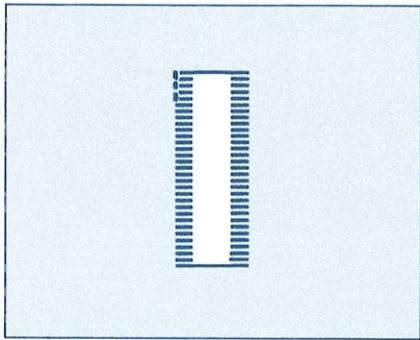
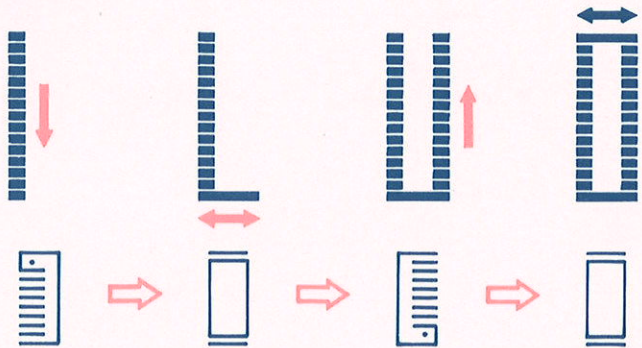
ボタンホールの長さ
ボタンの
直径 + 厚み

LESSON
4

- 1 模様ダイヤルをの位置にあわせます。
- 2 針をボタンホールの上端におろします。
- 3 糸を押えのうしろ側に引き出します。
- 4 押えをおろします。



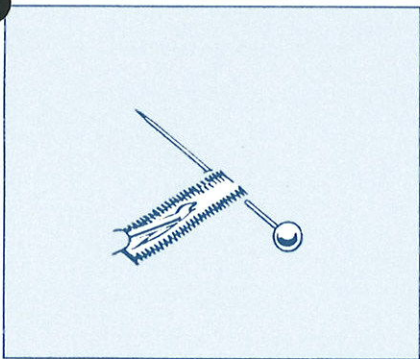
縫い方



最後に止め縫いをします。



に合わせてそのまま2~3針



かんぬき止めのところにマチ針をさしポタンホールを中央をリッパーで切り開きます。



ファスナーつけ

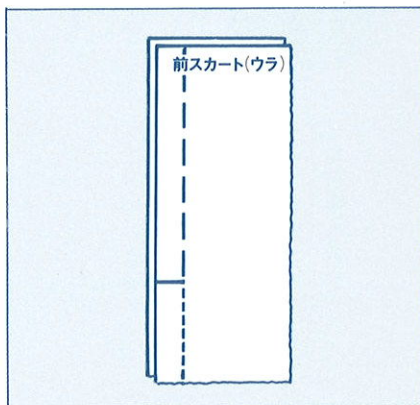
たとえばスカートの左わきあぎのファスナーは



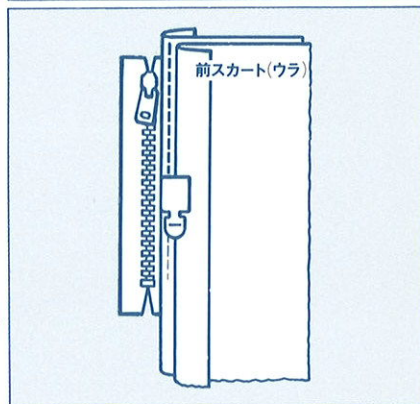
1~2

↑
送り目

1 前後スカートは中表に重ねます。

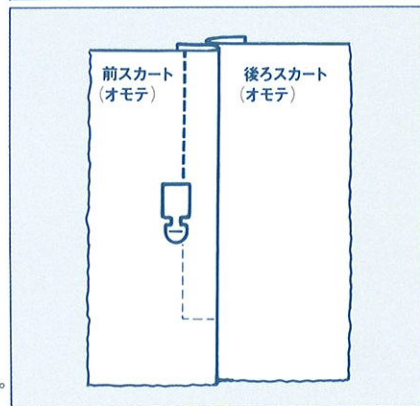


2 前スカートはしつけの線で、後スカートはしつけの線より3ミリぬい代を出して折り、アイロンで押えます。



3 ファスナー押えは左側につけ、3ミリのぬい代を出したところを縫います。ファスナーは最初開けておき途中でできたなら閉じて縫うとつまみが邪魔になりません。

4 スカートを表にかえます。



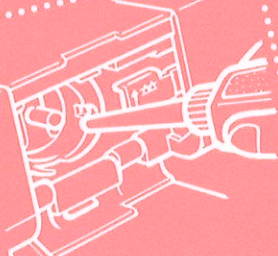
5 ファスナー押えを右側につけかえて上図のようにステッチをかけます。

シンと仲 良くつきあ うために

数ヶ月以上
使っているときは
かならず「油」を!!

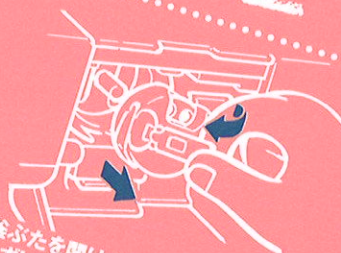


油をさす



釜に1~2滴油をさします。

釜ふたを開け釜からホビンケースを
はずします。

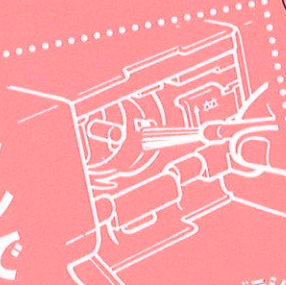


説明書を
よく
読んでね!

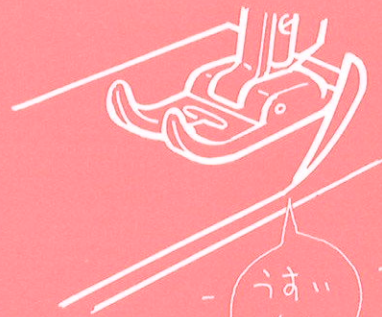


ブラシで

釜・送り歯のまわりをブラシで
払います。



こんな工夫も!!



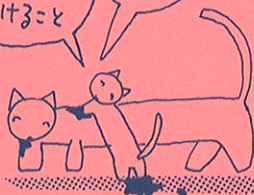
うすい
紙

きれいに
しあげ
る
コツは...?

第1に
正しく糸を
かけること

第2に
正しい糸調子
で縫うこと

お糸入れを
とねずにネ

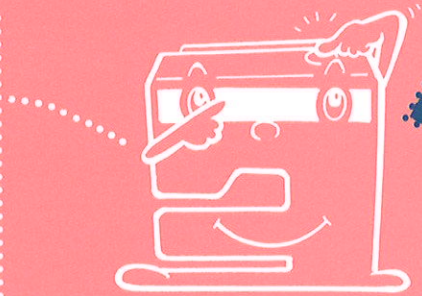
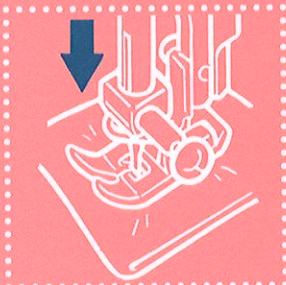
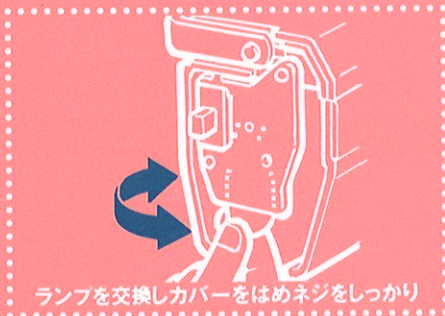
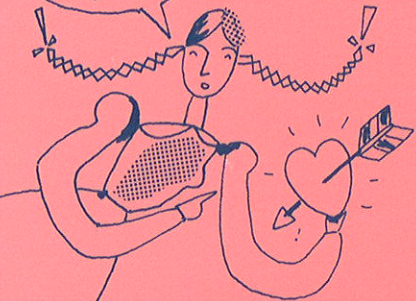


薄物や目の荒い布を縫う時には布の下にうすい紙をはさんでみてくだ
さい。ラクに縫えますヨ!



ランプの交換

こまめな
お手入れで
長く
おつきあいま!



しまう時は...

困ったときには.....

針→

サイズを確かめて



●
品質は？
曲ったり
折れたりし
てないか？
つけ方は？

7~8P

糸



品質は？
太さは？

8P

上糸



糸かけは？

11~12P

下糸

糸調子→



9~10P

●
ボビンの巻き方は？
セットのし方は？

13P



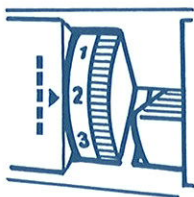
上糸調子は
きつすぎないか？
下糸の調子はきつ
すぎないか？

14P



針・糸・布の
組みあわせは？

8P



15P

縫い・送り目の
組みあわせは？

19~24P



お手入れは？

26~27P



糸がかまに
巻きこまれていないか？

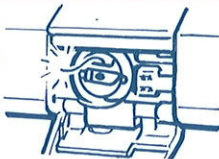
30P

小さなトラブルには.....

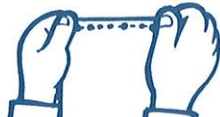
上糸が切れる



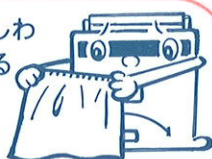
下糸が切れる



布の表面に糸がプツプツ



布にしわがよる



チェックするところ

- 針
- 糸かけ
- 下糸の引き出し方
- 上糸調子
- 針・糸・布の組み合わせ
- ミシンにゴミがたまっていないか

- ボビンの糸巻
- 下糸の引き出し方
- 下糸調子

- 上糸かけ

- 押えと縫いの組み合わせ
- 糸が太すぎる
- 送り目が長すぎる
- 上下糸調子
- 下糸の引き出し方

布送りが不均一



思い通りの縫い目にならない



針が折れる



ミシンの回転がおそい



チェックするところ

- ドロップフィードレバーは水平か
- 針板はしっかりついているか
- 押え金はしっかりはまっているか
- 押え・縫いの組み合わせ
- 縫い・送り目の組み合わせ
- 送り歯のそうじ

- 模様ダイヤルの位置
- 縫い・送り目の組み合わせ
- ドロップフィードレバーは水平か

- 布地を手で引っぱっていないか
- 針・糸・布の組み合わせ
- 針
- 上糸調子

- スピードコントロールレバーの位置
- そうじと注油

音が高い



モーターはまわるがミシンが動かない



ミシンが動かない



ボタンホールが正しく縫えない



チェックするところ

- 注油とそうじ
- 針先はつぶれていないか

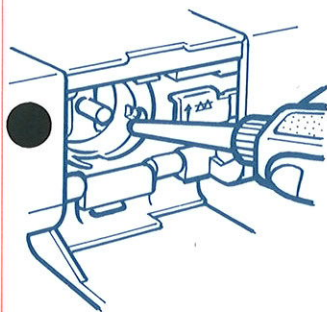
- はずみ車を外に引き出したままにしているか？

- スイッチ・電源の確認

- 押え金の取り付け
- 送り目が短かすぎる

(←チェックの仕方は前ページ)

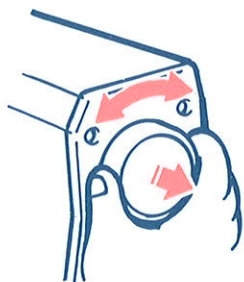
もし釜に糸が食い込んでしまったら…



釜の全周にミシン油を
さす

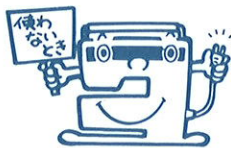


2~3分そのままに



ハズミ車を外に引き出し、
先ず逆回転させる。
軽く動くようになったら
正回転させる。

こんな時はプラグを抜いて



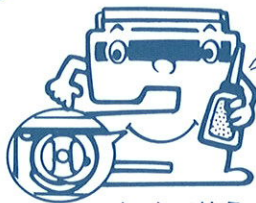
ミシンを使わない時



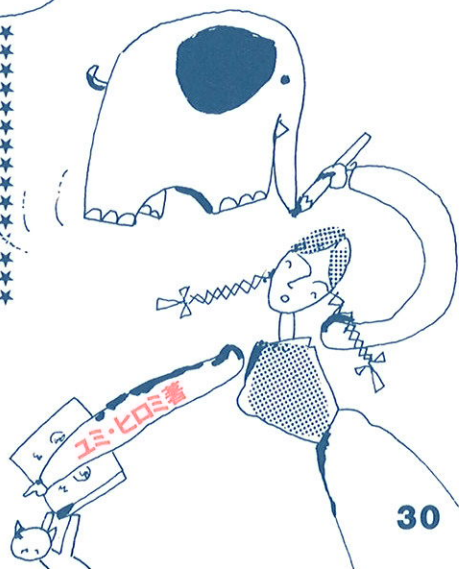
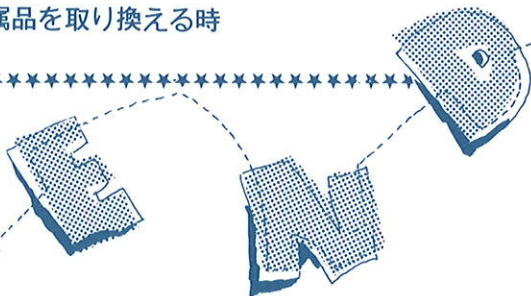
お手入れの時



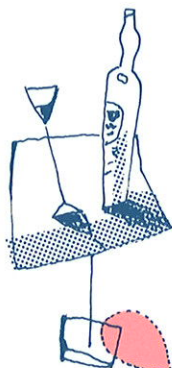
部品や付属品を取り換える時



初めて使う時
長時間使わなかった時



baby lock[®] COMPANION



お客様相談コーナー

札幌	011(737)6821	大阪	06(768)3651
仙台	022(239)3601	神戸	078(361)0823
東京	03(265)8741	広島	082(227)5781
静岡	0542(82)2951	福岡	0942(44)7921
名古屋	052(962)7631		

本社/〒104 東京都中央区八重洲2-7-2(八重洲三井ビル)

TEL 03(272)2851(代表)

3600